

おわりに

本年は市制施行85周年の記念すべき節目の年でございます。

本市は、元禄4年の別子銅山の開坑を契機に、先人の知恵と精神、尊い努力によって、鉱業、化学、重機械、電力、建設業等の産業が発展し、鉱山町から工業都市、ものづくり産業の集積都市へと持続的発展の歩みを進めてまいりました。

古代中国で大切にされてきたものの考え方に「承前啓後」があります。この言葉は、「学問や事業など昔からのものを受け継いで、未来を切り開くこと」という意味でございます。

今日まで本市発展の礎を築いてこられた先人の偉業や、脈々と受け継がれてきた伝統や文化を再認識し、十年先、百年先の本市の未来・あるべき姿を見据えて、少子高齢化・人口減少対策など地方創生の取組を更に深化させてまいります。

また、今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」でございます。「壬寅」の年は、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年と言われております。

さらに、寅には『決断力と才知』の象徴としての意味もあります。

私の第3ステージの公約である7つの夢の実現と新居浜市の未来に向けた芽吹きの年となるよう「誠実、決断、実行」を肝に銘じ各種施策に全力で取り組み、市民の誰もが幸せを実感できる「笑顔輝く新居浜市」の実現を目指して「チーム新居浜」の才知を結集し取り組んでまいります。